第56回滋賀県芸術文化祭参加・第76回彦根市秋の文化祭協賛事業

第32回 平和堂財団芸術奨励賞受賞者による

新進芸術家美術展



「てのひらの彫刻 あふれる」
彫刻 布藤 喜帆



「8da0b6(Glimpses,Circular Reasoning)」
現代美術・洋画 山﨑 愛彦

「表情と冬の庭」
洋画 安枝 知美





「まねかれざる客人」
現代美術・洋画 上田 なごみ

入場無料

2025年度芸術奨励賞受賞者4名を含め、
これまでの受賞者の中から
52名の作家の作品が一堂に会します。
この秋 滋賀ゆかりのアーティスト達の
創造の息吹にふれてみませんか。

公益財団法人 平和堂財団
TEL.0749-23-4575　https://heiwado-z.jp/

彦根

2026
10.17(土)—23(金) ※20(火)休館
10:00～20:00 ※最終日は15:00まで

プロシードアリーナHIKONE 多目的ホール
(彦根市スポーツ・文化交流センター)
彦根市小泉町640　JR南彦根駅より徒歩約5分

「見る」が楽しくなる！ 彦根会場関連企画

2026 10.18(日)

滋賀県立美術館館長・ディレクター
保坂健二朗の「美術鑑賞入門講座」
見て観てみよう！

時間　10:00～11:00 ※終了後20分程度の質問コーナー
※対話鑑賞 11:45～12:15

会場　プロシードアリーナHIKONE 多目的会議室(2階)
彦根市スポーツ・文化交流センター

9月18日(金)午前10時より受付開始
https://heiwado-z.jp/news/4392.html

入場無料・要申込　定員100名

大津

2026
10.27(火)—11.8(日) ※11.2(月)休館
9:30～17:00 ※最終日は16:00まで

滋賀県立美術館ギャラリー
大津市瀬田南大萱町1740-1　JR瀬田駅よりバス約10分
「県立図書館・美術館前」または「文化ゾーン前」下車、徒歩約5分

「文化の日」は美術館で 大津会場関連企画

2026 11.3(火・祝)

滋賀県立美術館企画展
「丸木スマ展 73歳からのアーティスト」関連イベント
平和堂財団芸術奨励賞受賞者によるミュージアム・コンサート
中川彩(フルート)＆久津内瞳(ピアノ)
音楽と絵画で感じるパストラル(牧歌)

出演　中川彩(フルート・2005年度平和堂財団芸術奨励賞)
久津内瞳(ピアノ・2014年度平和堂財団芸術奨励賞)

開演時間　11:00～/14:00～ 2回公演(各回40分程度)

会場　滋賀県立美術館エントランスロビー

※当日「文化ゾーンフェスティバル」が開催されるため、びわこ文化公園駐車場(無料・3か所)は、満車で駐車できないおそれがあります。
できるだけJR・バス等の公共交通機関をご利用ください。

入場無料・事前申込不要　共催 滋賀県立美術館

主催：公益財団法人 平和堂財団　協賛：株式会社 平和堂　協力・問い合わせ：株式会社しがぎん経済文化センター TEL.077-526-0011(平日9:30～17:00)
後援：滋賀県・滋賀県教育委員会　大津市・大津市教育委員会　彦根市・彦根市教育委員会　公益財団法人びわ湖芸術文化財団　滋賀県美術協会　滋賀県工芸美術協会
公益社団法人滋賀県書道協会　滋賀書作家協会　NHK大津放送局　BBCびわ湖放送　KBS京都　株式会社ZTV滋賀放送局　エフエム滋賀（順不同）

新進芸術家芸術展

公益財団法人平和堂財団は、株式会社平和堂の創業者・故夏原平次郎が、平和堂を今日の企業に育てていただいた地域の方々に感謝し、そのご恩に報いるため私財を寄付し、1989年3月に設立しました。滋賀県の教育、文化、体育、環境、児童福祉にかかわる各種助成や事業をおこない、地域社会の発展に寄与することを目的に活動しています。その一環として、毎年、新進芸術家に対する「芸術奨励賞」を贈呈し、「新進芸術家美術展」として発表の場を提供しています。32回目となる今回は、日本画・洋画・版画・彫刻・彫塑・漆工芸・陶芸・染色・書、そして現代美術など、さまざまな分野のアーティスト総勢52名が出展します。

作品の奥に芽吹く、新たな感性がここに集う



表情と冬の庭
洋画　安枝知美

大津市在住。京都精華大学美術学部洋画コース卒業。京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程美術専攻（油画）修了。2024年『現代美術 - 茨木第50回記念特別企画展』（Sociol/大阪）、『Made in Shiga』（OMOTESANDO CROSSING PARK/東京）、個展『浮かび上がる体温』（GAMOYON Gallery/大阪）。25年個展『いる場所と光の量』（2kw gallery/滋賀）、『ニューSMoAコレクション』（滋賀県立美術館）。14年第1回 CAF ART AWARD 岩渕貞哉賞。15年京都市立芸術大学 2014年度作品展奨励賞。パブリックコレクションは京都銀行(14年)、滋賀県立美術館(24年)。



てのひらの彫刻　あふれる
彫刻　布藤喜帆

草津市出身。京都精華大学大学院博士前期課程立体造形領域修了。アトリエ・チャオ絵画教室講師。2022～24年『やまもりハプン希望が丘』（滋賀県希望が丘文化公園青年の城）。24年『Sculpture Symposium Norge』（Skulpturpark Stålaker/ノルウェー）、『Sculpture by the sea Bondi 2024』（Bondi Beach/シドニー）。25年『あどがわハプン2025超図画工作』（藤樹の里文化芸術会館/滋賀）、『第2回あざごビエンナーレ2025』（あさご芸術の森美術館/兵庫）、『第11回日本彫刻コンクール』（日本芸術会館/兵庫）。22年第29回UBEビエンナーレ 山口県立美術館賞。



まねかれざる客人
現代美術・洋画　上田なごみ

大津市出身。京都市立芸術大学美術学部美術科油画専攻卒業。京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程美術専攻（油画）修了。2023年『IZUMI studio オープンアトリエ』（イズミスタジオ/京都）。24年Kyoto Art for Tomorrow 2025-京都府新鋭選抜展-（京都文化博物館）関西日仏学館賞。25年個展『ambivalent』（KUNST ARZT/京都）、『京都市立芸術大学作品展 2024』、グループ展『境界観測』、三人展『光影』（京都市立芸術大学京都）、『one room '26』（嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学/京都）。26年京都市立芸術大学 2025年度作品展奨励賞。



8da0b6(Glimpses,Circular Reasoning)
現代美術・洋画　山﨑愛彦

札幌市生まれ京都市在住。京都市立芸術大学大学院美術研究科博士課程（版画）在籍。成安造形大学非常勤講師。2015年北海道美術協会第90回記念道展協会賞。16年札幌大谷大学大谷賞。21年第34回ホルベイン・スカラシップ奨学生。24年一般社団法人日本美術家連盟「美術家のための支援事業」採択。25年公益財団法人日本文化藝術財団2025年度日本文化藝術奨学金奨学生。2026年度村山龍平記念香雪美術館奨学金奨学生。公益財団法人関西・大阪21世紀協会内アーツサポート関西未来アート寄金現代美術部門採択。

出品者｜2010年度～2025年度までの平和堂財団芸術奨励賞受賞者より

日本画
岩井　晴香
藤野裕美子
大西　健太
北川安希子
くらしたえりか
梶浦　隼矢
西本　実紀
小谷　光
竹村　花菜
石田　翔太
上坂　秀明
野一色優美

洋画
北村　美佳
藤永　覚耶
篠原　涼子
藤井　俊治
岡本　里栄
山岡明日香
福村　真美
大西　孝幸
中山　悠平
山本麻衣子
鮫島　ゆい
安枝　知美
松井亜希子

彫刻・彫塑
高石　麻代
佐野　耕平
布藤　喜帆

染色工芸
金井　大輔
増田　晴香

漆工芸
樫本さや香
橋詰　里織

陶芸
津守　愛香
松本　治幸
神﨑　秀策

書
川添　翠湖
野瀬　晴風
筒井　妍月
高井　敦史
岡田　清香
田中　希京

岩坂　光葉
畠山　知子
現代美術
池原　悠太
松延　総司
井上裕加里
葛本　康彰

明楽　和記
岩坂　佑史
藤田　紗衣
上田なごみ
山﨑　愛彦

この秋の滋賀県立美術館企画展　同時開催

企画展 丸木スマ展 73歳からのアーティスト

「スマおばあちゃんは、美術界の超新人（スーパールーキー）になった。」広島県に生まれ70歳の時に、爆心地から2.5キロメートルで被爆。原爆を経験したスマさんは、家族のすすめで、73歳で絵筆をとり、身近な自然や生き物を描き続け、女流画家協会展や再興日本美術院展で入選を果たします。そのデビューは当時の美術界に大きな衝撃を与えました。81歳で没するまでの、生命力に溢れた絵の数々をご覧いただけます。



「めし」丸木スマ

会場　滋賀県立美術館 展示室3

会期　2026年9月11日(金)～11月23日(月・祝)
9:30～17:00(入場は16:30まで)
※休館日：月曜日(ただし9月21日～23日、10月12日、11月23日は開館、9月24日、10月13日は休館)

主催　滋賀県立美術館、京都新聞

詳細や関連イベントについては、滋賀県立美術館ウェブサイトをご覧ください。

Shiga Museum of Art
滋賀県立美術館

〒520-2122
滋賀県大津市瀬田南大萱町 1740-1
TEL.077-543-2111
HP.https://www.shigamuseum.jp/